

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（教育文化施設：学校用机・椅子）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市立拓勇小学校（苫小牧市拓勇東町4丁目8番1号）外15校						
補助事業の成果の目標	<p>現在、苫小牧市内で使用されている、旧日本工業規格の机・椅子は老朽化が激しく、机天板や座板のささくれ等による怪我・衣服の破損等が報告されている。</p> <p>また、教科書の大判化により、児童・生徒の学習スペースが狭いことから、本事業を実施することで、児童・生徒の学習環境及び安全性の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：児童生徒用机・椅子 21,307組</p> <p>今年度：児童生徒用机・椅子 1,464組</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成26年度～令和13年度</p> <p>今年度：令和4年8月～令和5年1月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 以降予定	計
	事業費	81,977,149	30,114,480	32,943,240	28,212,360	186,649,980	359,897,209
	交付金額	76,213,000	10,000,000	27,430,000	25,390,000	170,160,000	309,193,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>児童生徒用の机・椅子を更新した対象校へ聞き取りを行ったところ、「机や椅子のがたつきが無くなった」、「老朽化による椅子の故障への不安が解消されて安心している」などの評価を受けたことから、安全性の確保及び学習環境の向上が図られた。</p> <p>なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、市ホームページへの掲載、学校掲示板へのポスター掲示や机・椅子それぞれに表示することにより、保護者や市民への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後、適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：美々遠浅道線防雪柵設置）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市字美沢17番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、地形的・気象的要因から発生する吹雪により、通行車両の視程障害・歩行者の通行障害が発生し安全が損なわれている。</p> <p>本事業の実施により、視程障害・通行障害を防止し、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全 体：防雪柵 L=1,221.5m H=3.5m</p> <p>本 年 度：防雪柵 L=38.5m H=3.5m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全 体：平成23年度～令和6年度</p> <p>本 年 度：令和4年9月～令和4年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度まで	令和4年度	令和5年度予定	令和6年度予定	令和7年度予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	円	円	円	円	円	円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、視程障害・通行障害を防止すると同時に、生活環境が改善された。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。</p> <p>① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ</p> <p>③ 工事実施期間中の工事看板に事業名を表示</p> <p>④ 当該施設へのエンブレム貼付</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：屋内ゲートボール場改修工事）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	屋内ゲートボール場（苫小牧市矢代町2丁目1番12号）						
補助事業の成果の目標	<p>屋内ゲートボール場は、供用開始から多くの市民に利用されているが、アリーナは土グラウンド（グリーンサンド）であり、ゲートボール及びソフトテニスの利用が大半となっている。</p> <p>人工芝及び防球ネットを整備することによって、本市唯一の人工芝の多目的な屋内練習場となることから、市内全域からの利用が見込まれる。</p> <p>以上のことから、本施設へ人工芝及び防球ネットを整備し、地域住民が気軽にスポーツを楽しめる場として、快適かつ安定的に利用できるよう改修する。</p>						
補助事業の内容	屋内運動場改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和4年9月～令和5年1月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		31,757,000				31,757,000
			27,300,000				27,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>これまでは、ゲートボール及びソフトテニスの利用が大半であったが改修により、多種目の利用が可能になり、フットサルや野球での利用が増加しているため、快適かつ安定的な施設環境を利用者に提供出来ていることを、指定管理者への聞き取りにより確認することができた。</p> <p>なお、施設改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <p>1) 市ホームページへの掲載 2) 本施設に設置するプレートへの記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も利用者が快適に利用できるよう、事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（防災に関する事業：災害用備蓄品購入）						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	錦岡小学校(苫小牧市宮前町2丁目30番2号)ほか13箇所						
補助事業の成果の目標	<p>苫小牧市では、「苫小牧市地域防災計画」に基づき、インフラ整備や避難場所の指定などハード・ソフトの両面から防災対策を行っている。</p> <p>本事業により、被災時などにおける市民への物資供給のため必要性が高く備蓄可能な災害用備蓄品を購入し、災害時においては市民が安心出来るように防災備品の拡充を図る。</p> <p>なお、苫小牧市では平成24年度から令和5年度までにおいて、約1万人分の備蓄品の整備を計画しており、当事業は計画の10ヶ年目で約1.27%（全体：98.81%）にあたる備品の整備を目標としている。</p>						
補助事業の内容	間仕切りセット166式、ワンタッチ間仕切り100式						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成24年度～令和5年度</p> <p>本年度：令和5年1月～令和5年2月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 112,439,257	円 10,981,080	円 14,236,420	円	円	円 137,656,757
	交付金額	103,030,000	10,633,000	13,780,854			127,443,854
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>災害時に避難所で必需品となる備蓄品(間仕切りセット、間仕切り)を購入し整備したことにより、市民の安全・安心を守る防災備品として貢献している。</p> <p>また、購入品に、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を表示するとともに、市HPへ5月に掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も東日本大震災、熊本地震及び平成30年北海道胆振東部地震を教訓とした検証を行い、整備計画の見直しや計画的な備蓄配備に努めていく。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：緑ヶ丘公園陸上競技場備品）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	緑ヶ丘公園陸上競技場（苫小牧市清水町3丁目3番26号）						
補助事業の成果の目標	<p>緑ヶ丘公園陸上競技場は、市内唯一の第3種陸上競技場であり、日々の陸上競技の練習や各大会において、市内全域から多くの市民に利用されている施設である。</p> <p>本施設においては、市内大会も年9回程度開催されているがフィールド競技の計測においては、審判員が金属製メジャーにより都度距離を計測しており、審判員不足や競技時間の遅延等多くの問題が発生している。</p> <p>本事業により、光波距離測定装置を整備することで、上記問題の解消を図ることができ、大会に参加する地域住民のより快適な競技環境の整備に資することができる。</p>						
補助事業の内容	運動施設備品整備一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年1月～令和5年3月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 4,177,800	円	円	円	円 4,177,800
	交付金額		4,100,000				4,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>これまでは、審判員不足や競技時間の遅延等多くの問題が発生していたが、備品整備により大会がスムーズに進行できているため、快適かつ安定的な施設環境を利用者に提供出来ていることを、大会主催者等への聞き取りにより確認することができた。</p> <p>なお、施設改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <p>1) 市ホームページへの掲載 2) 購入機器への記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も利用者が快適に利用できるよう、事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：東開文化交流サロン運営事業）						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市東開文化交流サロン（苫小牧市東開町2丁目12番22号）						
補助事業の成果の目標	本事業により、誰もが互いに支え合い、安心して生活できる地域づくりを推進するための「共生型地域福祉拠点」としての施設を運営することにより、高齢者、障がい者、子ども及びその保護者等あらゆる世代の多様な市民の交流及び地域活動の促進を図る。						
補助事業の内容	東開文化交流サロンの運営						
補助事業の始期及び終期	令和4年度～令和13年度						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 以降予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金		25,000,000	44,000,000	44,000,000	287,506,000	400,506,000
	基金 造成 額						0
	その他						0
	運用益		16	440	440	2,875	3,771
	計	0	25,000,016	44,000,440	44,000,440	287,508,875	400,509,771
	基金処分額			7,510,800	43,666,000	43,666,000	305,666,971
基金残額			17,489,216	17,823,656	18,158,096	0	/
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>指定管理者が利用者に対して実施したアンケート結果で、利便性や館内整美の点、また、職員の対応について高い評価を頂いたことを確認することができた。</p> <p>なお、施設が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、市のホームページへの掲載により、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：凍結防止剤散布車）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	道路管理事務所（苫小牧市字糸井402-4）						
補助事業の成果の目標	<p>苫小牧市では、冬期間の凍結路面对策の道路維持作業車として凍結防止剤散布車による散布作業を行っている。</p> <p>現在使用している車両は、平成11年度に取得したものであり、老朽化が著しく故障等により作業に支障を来している状況から、本事業を実施することにより作業体制の強化を図り通行障害を防止し、安全かつ円滑な交通網を確保して、安定的な生活環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	凍結防止剤散布車 1台						
補助事業の始期及び終期	令和4年6月～令和5年3月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		22,440,000				22,440,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業によって、通行障害を防止し生活環境が改善された。</p> <p>また、当該車両整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。</p> <p>①市ホームページ（本事業の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>②当該車両の車体への表示</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	該当地域への道路維持作業車の適正な配置を検討する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						